

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学感染制御医学講座では、下記の人を対象とする医学系研究に協力します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019年3月 福島県立医科大学医学部感染制御医学講座 講座主任 金光敬二

【研究課題名】 日本における菌血症由来のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の遺伝子型による特徴の違い

【研究期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【研究の意義・目的】

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）は日本で最も検出される薬剤耐性菌です。この研究では、日本感染症学会で、研究参加施設を公募・選定し、各施設で検出された菌血症由来のMRSAについて薬剤感受性および遺伝子の検査をします。その結果から、遺伝子の違いによってMRSA感染症に有効な薬剤が異なるか明らかにすることができます。

【研究の方法】

長崎大学病院より送付された菌株保存用容器に、2019年4月1日～2019年9月30日の期間に当院で血液培養2セット以上から検出された黄色ブドウ球菌のうち薬剤感受性試験検出でMRSAと判定された菌株を収集し、収集期間終了後に匿名化された菌株（試料）および検体情報を長崎大学に送付します。長崎大学病院では菌株の薬剤感受性および遺伝子解析を行い、MRSAの遺伝子の違いによって検体情報や薬剤感受性が違うのか解析します。

【研究組織】

研究責任者 （所属）長崎大学病院 検査部（職）助教 （氏名）賀来敬仁

【他の機関等への試料等の提供について】

- ① 長崎大学病院、検査部、助教、賀来敬仁へ試料等の提供を行います。
- ② 提供される試料・情報の項目は次のとおりです。
試料：2019年4月1日～2019年9月30日に当院で血液培養2セット以上から検出された黄色ブドウ球菌のうち薬剤感受性試験でMRSAと判定された菌株
情報：施設名、検体番号、保存番号、提出診療科、提出日、提出時期（外来／入院48時間以内／入院48時間以降）、入院からの経過日数、菌株同定機器、薬剤感受性（機器名および各施設での結果）
- ③ 提供方法は次のとおりです。
検体情報は個人が特定できない識別コードを割り付けてパスワードを用いて電子データとして保管する。菌株については、長崎大学病院から郵送する保存用容器に保存する。これらの匿名化された菌株（試料）は郵送、情報はExcelファイルに保存して電子メールで長崎大学に送付する。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

長崎大学病院 検査部
住所：長崎県 長崎市 坂本1丁目7番1号
電話：095-819-7200（代表）
095-819-7574（検査部医局）

【試料・情報の利用を望まれない場合の問い合わせ先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部感染制御医学講座 担当 仲村 究
電話：024-547-1691 FAX：024-547-1692
E-mail：kinakamu@fmu.ac.jp